令和７年度
事業報告書

公益財団法人　ちば国際コンベンションビューロー

令和７年度　事業報告

－　目　次　－

Ⅰ　取組概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３

Ⅱ　実施事業

１　ＭＩＣＥ誘致活動　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　４
（１）マーケティング活動
（２）プロモーション活動
（３）商談会等でのセールス活動
（４）ショーケースイベント
（５）持続可能なＭＩＣＥの奨励
（６）専門人材の育成
（７）受入環境の整備

２　ＭＩＣＥ開催支援活動　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　７

３　広報活動・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９

４　国際会議観光都市等との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　９

５　在住外国人支援　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１０
（１）外国人相談
（２）地域日本語教育
（３）災害時の支援
（４）その他

６　多文化共生社会の基盤づくり　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１６
（１）意識醸成
（２）国際交流ボランティア
（３）その他

７　千葉県フィルムコミッション　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２１
（１）撮影誘致・支援
（２）撮影支援作品を活用した千葉県プロモーション
（３）市町村ＦＣ支援

８　幕張新都心の魅力向上　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２４

９　庶務事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　２５
（１）理事会、評議員会、監査
（２）賛助会員
（３）事務局
（４）規程の整備
（５）職員の研修

１０　公益目的事業の質を改善するための自主的な取組等　・・・・・・・　２８
（１）ＭＩＣＥ・誘致支援
（２）国際交流・多文化共生推進
（３）映画・ドラマ撮影支援

１１　運営体制の充実をはかるための取組　・・・・・・・・・・・・・・・　２９
（１）外部理事・監事の選任
（２）外部理事・監事への情報提供等

（用語解説）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３０

Ⅰ　取組概要

１　ＭＩＣＥ・誘致支援

令和７年（2025 年）は、訪日外国人旅行者数が約 4,268 万人となり、過去最多を更新しました。また、旅行消費額についても約 9.5 兆円に達し、前年を大きく上回るなど、インバウンド需要は本格的な成長段階へ移行しました。

首都圏にありながら豊かな緑と海に囲まれ「日本の縮図」とも言われている千葉県は、成田国際空港を玄関口とした訪日需要の高まりなどを背景に、インバウンド需要は着実に拡大しています。

こうした状況を踏まえ、千葉ならではの魅力を活かした開催地としてのブランド力向上に努め、国内外へのプロモーション活動や主催者への支援体制の充実を図りました。

２　国際交流・多文化共生推進

千葉県の人口が将来的に減少傾向と見込まれる中、県内在留外国人数は高い伸びを示しています（令和７年１２月末日現在千葉県内在留外国人数２５９，６６３人、過去 10 年間で２倍超の増加。法務省在留外国人統計）。

こうした状況を受け、県内の外国人が安心して快適な生活を営むことができるよう、多言語による相談事業や、外国人が日本語学習を行うための支援、災害発生時の多言語による情報提供などの在住外国人支援を行いました。

また、外国人を含めたすべての県民が、地域社会の担い手として、共に助け合い活躍していくという視点が、これまで以上に重要になっていることから、一般県民を対象に国際理解を促進するためのセミナーを開催したほか、在住外国人を小中学校や自治体等に講師として派遣し、自国の文化を紹介する交流事業など、多文化共生社会に向けた取組を積極的に実施しました。

３　映画・ドラマ撮影支援

映画やドラマのロケ撮影の誘致・支援を映像制作会社に提供し、その撮影支援作品を活用して千葉県の魅力を発信することで、観光客の誘致、千葉県のイメージアップ、県民のアイデンティティ醸成に繋げることを目指し、フィルムコミッション活動を実施しました。

また、各市町村の担当者と密に連携を図るとともに、担当者会議、研修、イベントへの派遣を通じて、市町村のフィルムコミッション活動を支援しました。

Ⅱ　実施事業

1　MICE 誘致活動

（1）マーケティング活動

県内外の大学、研究機関、学会事務局、イベント主催者等 MICE 主催者となりうるキーパーソンに対して訪問説明や視察招聘等の誘致活動を展開しました。

（例）JNTO キーパーソン招請

日程　　令和７年１２月４日（木）～令和７年１２月６日（土）

対象者　PCO４社（Kenes、MCI、ICS 等）

施設　　成田空港、幕張メッセ、見浜園、かずさアーク、佐原等

（2）プロモーション活動

千葉の魅力を取り入れた参加者満足度の高いコンテンツを開発し、関係団体と情報交換を密にしながら、広域的・効果的なプロモーションを展開しました。

（例）ランドオペレーターへのアトラクション紹介

日程　　令和８年２月１８日（水）

対象者　千葉県ランドオペレーター商談会に参加した旅行会社

ｱﾄﾗｸｼｮﾝ 千葉県出身者によるよさこい鳴子踊り

（3）商談会等でのセールス活動

MICE 見本市・商談会へ積極的に参加し、千葉への MICE 誘致に努めました。

名　　称	開催時期	開催地	内　　容
IMEX Frankfurt 2025	令和７年 ５月	フランクフルト	国際学会、ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ 旅行に関する見本市で個別商談
JNTO ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ 旅行商談会（韓国）	令和７年 ８月	ソウル	ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ 旅行に関する個別商談、旅行会社ｾｰﾙｽ
JNTO ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞ 旅行振興ﾌｫｰﾗﾑ	令和７年 ９月	東京	各市場の最新情報の収集
VJ TRAVEL & MICE ﾏｰﾄ 2025	令和７年 ９月	愛知	MICE に関する見本市で個別商談
JNTO ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ 旅行商談会（ｼﾝｶﾞﾎﾟｰﾙ）	令和７年 11 月	シンガポール	ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ 旅行に関する個別商談、旅行会社ｾｰﾙｽ
IBTM World 2025	令和７年 11 月	バルセロナ	国際会議、ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ 旅行に関する見本市で個別商談
千葉県台湾ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞ 商談会	令和８年 １月	台北 台中	ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ 旅行に関する個別商談、旅行会社ｾｰﾙｽ
JNTO ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ 旅行商談会（ﾌｨﾘﾋﾟﾝ）	令和８年 １月	マニラ	ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ 旅行に関する個別商談、旅行会社ｾｰﾙｽ
第 35 回国際 MICE ｴｷｽﾎﾟ（IME2026）	令和８年 ２月	東京	学会、ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ 旅行に関する見本市で個別商談

ランドオペレーター商談会	令和８年２月	成田	国内ランドオペレーターとの個別商談
JNTO ｲﾝﾊﾞｳﾝﾄﾞ旅行商談会（ﾍﾞﾄﾅﾑ）	令和８年３月	ﾊﾉｲ ﾎｰﾁﾐﾝ	ｲﾝｾﾝﾃｨﾌﾞ旅行に関する個別商談、旅行会社ｾｰﾙｽ

（4）ショーケースイベント

MICE 開催地“千葉”の認知度の向上と誘致に繋げていくことを目的に、県内ＭＩＣＥ施設の視察やユニークベニューの体験プログラムを実施する「CHIBA MICE SHOWCASE2025」を開催しました。

事業名	CHIBA MICE SHOWCASE 2025
開催日	令和８年２月 27 日（金）
会場	かずさアカデミアパーク、ポルシェ・エクスペリエンスセンター東京
主催	㈶ちば国際コンベンションビューロー
共催	株式会社かずさアカデミアパーク
後援	観光庁、日本政府観光局（JNTO）、日本コングレス・コンベンション・ビューロー（JCCB）、日本コンベンション協会（JCMA）、木更津市
参加者	124 名（主催者・PCO・旅行会社・賛助会員等）

（5）持続可能な MICE の奨励

国際会議参加者向けにサステナブルを意識したメニューを４件開発しました。

- 日本三大うちわのひとつである房州うちわ制作「房州うちわづくり体験」
- 発酵県ちばのアピールとして、木更津の豆等を使用した「味噌づくり体験」
- 日本の生活習慣・文化を伝える「畳ストラップづくり体験」
- 千葉県で駆除される猪、鹿、キョンの、自然に還る〈チバレザー〉を使用した「レザークラフト体験」

（6）専門人材の育成

MICE 事業者が事業展開に必要な知識やノウハウを習得できる人材育成講座を、初級編及び中級編と分け各３回ずつ開催しました。

■初級編　（登録者数：28 名）

	開催日・場所	参加者数	概要
第１回	令和７年９月 25 日 幕張テクノガーデン D 棟会議室 1401 室	14 名	■テーマ①MICE 概論 講師：小島規美江（MICE makes LINK 代表）
第２回	令和７年 10 月 31 日 幕張メッセ国際会議場 イオンコンパス会議室	16 名	■テーマ①コンベンションの基礎知識 講師：野本加奈 （International Conference Services） ■テーマ②コンベンションの現場視察 Spine Week Japan 2025 視察 講師：伊藤ボン・秋山和子 (日本コンベンションサービス)

第３回	令和７年11月６日 幕張テクノガーデン D棟会議室1401室	14名	■テーマ①MICEビジネスへの参入 講師：西田美樹（㈱PCO代表取締役社長） ■テーマ②食とサステナビリティ 講師：下田屋毅(日本サステイナブル・レストラン協会 代表理事）

■中級編　（登録者数：37名）

	開催日・場所	参加者数	概要
第１回	令和７年12月15日 飯沼本家	12名	■テーマ：余裕のない心に“おもてなし”は宿らない～日本酒試飲体験から学んだ３つの気づき～ 講師：フランク・ウォルター （エクスポート・ジャパン株式会社 執行役員）
第２回	令和８年１月21日 幕張メッセ	12名	■テーマ：サステナブルツーリズムの推進と地域への効果 講師：河東英宜（株式会社かまいしDMC代表取締役/一般社団法人持続可能な観光推進協議会代表理事）
第３回	令和８年２月３日 イオンコンパス会議室	13名	■テーマ：主催者の視点でひもとく国際会議-開催の意義と開催地への期待 講師：小林一哉（中央大学名誉教授 /PIERS2025 Chiba大会委員長）

（7）受入環境の整備

MICE施設におけるWi-Fi設備などの通信環境の整備や、デジタル・サイネージの活用など環境インフラの機能強化について、MICE 施設や行政機関へ働きかけました。

＜令和7年度MICE開催件数＞

コンベンション（C） （ＪＮＴＯ基準）	企業会議（M） インセンティブ旅行（Ｉ） イベント（E）	合計
９６件	５５件	１５１件

＜令和7年度MICE誘致決定件数＞

コンベンション（C）	企業会議（M） インセンティブ旅行（Ｉ） イベント（E）	合計
１２１件	５３件	１７４件

2　MICE 開催支援活動

MICE の規模や主催者のニーズに応じて、適時・適切な支援を行いました。

〈支援例：国際会議〉

案件名	開催時期 開催場所	参加者数	主な支援内容
第 54 回日本脊椎脊髄病学会学術集会	令和７年４月 幕張メッセ	2,725 名 (101 名)	・インフォメーションデスク設置 ・ギブアウェイ提供
第 98 回日本内分泌学会学術総会	令和７年６月 幕張メッセ	4,693 名 (53 名)	・CCB 助成金 ・千葉ジェッツ・千葉交響楽団手配
第 41 回日本 DDS 学会学術集会	令和７年６月 幕張メッセ TKP 東京ベイ幕張ホール	934 名 (32 名)	・CCB 助成金 ・千葉交響楽団手配
第 27 回国際双極性障害学会議	令和７年９月 幕張メッセ ホテルスプリングス幕張	662 名 (531 名)	・CCB 助成金 ・南総里見八犬伝人形劇手配 ・千葉県日本酒コーナー
第 76 回コロイドおよび界面化学討論会	令和７年９月 オークラ千葉ホテル 千葉大学	146 名 (5 名)	・CCB 助成金 ・千葉市 PR 動画提供 ・ギブアウェイ提供
第 17 回国際神経免疫学会(ISNI)	令和７年 10 月 幕張メッセ	808 名 (541 名)	・県市補助金の申請サポート ・ボランティア手配
2025 年ﾌｫﾄﾆｸｽ・電磁波工学研究に関するｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ	令和７年 11 月 幕張メッセ ホテルニューオータニ	1,635 名 (1,294 名)	・県市補助金の申請サポート ・前年度大会の参加（JNTO・CCB 共同プロモーション） ・市民公開講座、科学体験教室の会場手配・集客協力 ・国際本部への提出資料作成 ・行政関係者招請レターの発出 ・首長挨拶の手配 ・開会式への天皇陛下御臨席支援 ・ウェルカムフラッグ作成・掲示 ・エクスカーション手配 ・浦安囃子手配 ・広報協力 ・ギブアウェイ提供 ・ボランティア手配 ・JNTO・CCB 広報支援

〈支援例：インセンティブ・企業会議〉

開催月	国名	区分	参加数（名）	支援（アトラクション・ギブアウェイ）
令和７年４月	ベトナム	I	45	水筒
	ベトナム	I	100	和風舞踊ショー
	インド	I	44	水筒
	インド	I	62	日本酒
	タイ	M	133	日本酒
令和７年５月	インド	I	120	太鼓ショー、和風舞踊ショー
	米国	M	65	日本酒ブース設置
令和７年６月	台湾	I	249	オリジナルラベル菓子
令和７年７月	インド	I	850	扇子
令和７年９月	台湾	M	50	オリジナルラベル菓子
	インド	I	100	太鼓ショー
	インド	I	75	水筒
	台湾	I	60	ピーナツ菓子
令和７年 10 月	マレーシア	I	420	ハンカチ
	インド	I	47	タオルセット
	ベトナム	I	320	扇子
	世界各国	M	54	ピーナツ菓子
令和７年 11 月	インド	I	160	タオルセット
令和７年 12 月	ベトナム	I	320	扇子
	台湾	I	210	日本酒
令和８年３月	台湾	M	28	日本酒
	フィリピン	I	38	ぐい呑み、ハンカチ

〈支援例：イベント〉

案件名	開催時期・場所	参加者数	案件名
International Cybersecurity Challenge 2025	令和７年 11 月 ホテルニューオータニ	450 名	・見浜園での呈茶体験 ・成田山新勝寺訪問 ・千葉県銘菓コーナー設置

３　広報活動

MICE 開催に必要な会議・宿泊施設、アフターコンベンションの情報や、開催地としての千葉の魅力を発信する効果的な広報活動を展開しました。

（１）県内の MICE 情報を周知するホームページでの広報
（２）主催者向け DM の配信
（３）メディアを活用した県内 MICE の周知
（４）ニュースレター等会員向け MICE 最新情報の提供

４　国際会議観光都市等との連携

国際会議観光都市（千葉市、成田市、木更津市及び浦安市）の施策に則した MICE 誘致を目的に、商談会参加や海外のキーパーソン招聘を実施しました。

カテゴリー	実施時期	事業名
国内訪問	令和７年６月	関西地区ランドオペレーター訪問セールス
商談会	令和７年８月	JNTO インセンティブ旅行商談会（韓国）
商談会	令和７年９月	VISIT JAPAN MICE マート 2025
商談会	令和７年 10 月	千葉県インバウンド商談会（台湾）
国内招聘	令和７年 12 月	JNTO キーパーソン招聘事業
商談会	令和８年１月	JNTO インセンティブ旅行商談会（フィリピン）
商談会	令和８年２月	国際 MICE エキスポ 2025
商談会	令和８年２月	インバウンド商談会におけるプロモーション事業

５　在住外国人支援

（１）外国人相談

県内在住外国人が安全で快適な生活を営むことができるよう、多言語で外国人相談を実施しました。

①外国人相談窓口

１３か国語対応の外国人相談窓口を設置し、医療、出入国、就労等さまざまな相談を受け付け、解決に向けてサポートしました。

対応言語：日本語・英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・韓国語・ベトナム語・タガログ語・ネパール語・タイ語・インドネシア語・ロシア語・ヒンディー語

受付件数：2,058 件

相談件数：2,752 件

※　国への報告様式及び報告項目の変更に伴い、令和７年度からは受付件数・相談件数別に報告（令和６年度までは受付件数を相談件数として報告）。

相談内容：①法律・諸制度　②出入国　③通訳・翻訳
④身分関係（結婚・離婚・DV など）⑤日本語学習
（多い順５位まで）
（コロナ関連　１件　症状に関する相談）
（ウクライナ関連 40 件 避難民及び関係者、住宅支援等に関する相談）

相談者国籍：①中国　②日本　③ペルー　④フィリピン　⑤ネパール
（多い順５位まで）
（注）日本人の配偶者・知人・通訳等による相談者の代理としての相談や、外国人への対応に関する日本人からの相談等を含む。

（参考）外国人相談の状況

種別＼年度		令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
相談件数（件）		1,373	1,539	1,586	1,548	2,752
相談内容	１位	出入国	医療	出入国	法律・諸制度	法律・諸制度
	２位	就労	出入国	法律・諸制度	出入国	出入国
	３位	医療	法律・諸制度	就労	日本語教室・講座	通訳・翻訳
	４位	渉外戸籍	渉外戸籍	渉外戸籍	就労	身分関係（結婚・離婚・DV など）
	５位	法律・諸制度	生活一般	日本語教室・講座	通訳・翻訳	日本語学習
相談者の国籍	１位	ペルー	日本	日本	日本	中国
	２位	日本	中国	中国	中国	日本
	３位	中国	フィリピン	フィリピン	フィリピン	ペルー
	４位	フィリピン	ネパール	ペルー	ペルー	フィリピン
	５位	イギリス	アメリカ	ベトナム	ベトナム	ネパール

注）「受付件数」は、令和６年度までは受付件数を記載

②外国人無料法律相談

ア　県受託事業

県内の在住外国人が抱える生活上の問題の法的解決を支援するため、千葉県弁護士会及び千葉県行政書士会と協力して、無料の法律相談を実施しました。

弁護士相談開催日：

令和７年４月7日・２１日、５月7日・１９日*、６月2日・１６日、
７月7日・２２日*、８月4日・１８日、９月1日・１６日*、
10 月6・２０日、１１月4日・１７日*、１２月1日・１５日、
令和８年１月9日・１９日*、2月2日・１６日、3月2日・１６日*

*印の日は、行政書士による相談も同時に実施（年間６回）。

会　　場：当財団研修室等

相談者数：103 名（弁護士相談 83 名、行政書士相談 20 名）

イ　県弁護士会との共催事業

千葉県弁護士会と共催による「外国人のための法律相談会」を実施しました。

開催日：令和７年６月 30 日（月）、12 月８日（月）

会　場：当財団研修室等

相談者数: ６月（１２名）、12 月（10 名）、計 22 名

③県内の外国人相談関連の機関、担当者を対象とした対応力向上のための研修・意見交換会

日頃、県内の在住外国人からの生活相談等に応じている市町村や地域の国際交流協会、福祉分野等の相談支援機関等の相談担当者を対象に、外国人相談に役立つ知識の習得や情報の共有及び意見交換を行いました。

外国人相談担当者意見交換会

実 施 日：令和８年2月１９日（木）

会　　場：Zoom によるオンライン開催

内　　容：講義「日本人・外国人夫婦が離婚する時の法的問題点について
～具体的なケースに沿って考える～」
（講師：千葉県弁護士会外国人の権利委員会委員長　立花朋氏）
意見交換会（グループワーク）

参加者数：２１名

④職員の対応力向上のための研修参加、関係機関との連携

ア 各種研修への参加等

相談業務を実施する上で参考になる情報を収集するため、相談員を対象とした各種研修会に計７回参加しました。

・東京出入国在留管理局主催　外国人相談窓口連絡会、外国人相談窓口相談員研修会
・法テラス本部国際室主催　外国人支援者向けセミナー　応用編
・全国市町村国際文化研究所、（一財）自治体国際化協会共催　外国人相談窓口の

運営
・千葉県精神保健福祉センター　電話相談に関する情報交換会　等

イ 関連機関との連携

外国人支援に密接に関係する関連機関との連携促進のため、県弁護士会、外国人支援関係機関等が主催する各種委員会、会議等へ計 5 回参加し、情報収集・意見交換を行いました。

（2）地域日本語教育

県、市町村、市町村国際交流協会等の関係機関と連携し、日本語教育関連の情報収集、課題把握に努め、新たに日本語学習支援を行う人材の育成や既存の日本語学習支援者のスキルアップを図りました。また、入門レベルの日本語レッスンや生活オリエンテーションを実施するなど、地域日本語教育を総合的に推進しました。

①総括コーディネーター

県内の日本語教育関係者間の連絡・調整を行い、日本語教室や国際交流協会等との対話を中心に、情報収集や課題の把握、人材の育成・発掘を行う「総括コーディネーター」１名を配置しました。

②地域日本語教育コーディネーター

地域や外国人の特性等に対応した教育プログラムを構想し、日本語教室への指導・助言等を行う「地域日本語教育コーディネーター」として、２名を配置しました。

③日本語学習支援者基礎講座

在住外国人に対し日本語の学習支援を希望する県民を対象に、基礎的な知識や支援方法等を学ぶ講座を実施しました。

ア 日本語学習支援者研修（基礎編）

開催日　　令和７年６月５日（木）、６月１２日（木）、
　　６月１９日（木）、６月２６日（木）、７月３日（木）
会　場　　Zoom によるオンライン開催
講　師　　有田玲子氏（東京にほんごネット）
参加者数　２９名

イ 日本語学習支援と文化理解を学ぶ講座 in 千葉県

開催日　　令和７年１０月２８日（火）、１１月４日（火）、
　　１１月１１日（火）、１１月１８日（火）、１１月２５日（火）
会　場　　Zoom によるオンライン開催
　　（１１月１８日のみ市原市国分寺公民館にて対面開催）
講　師　　徳永あかね氏（神田外語大教授）、髙橋道恵氏（千葉科学大学非常勤講師）、吉田曜子氏（国際協力日本語学院教師）、

油川美和氏（千葉県地域日本語教育コーディネーター）、
吉野文氏（千葉大学大学院教授）
参加者数　８名

④日本語学習支援者フォローアップ講座

県内で活動する日本語学習支援者等を対象に、日ごろの活動において更なる資質向上を図るための実践的な講座を開催しました。

ア 子どもへの支援活動編

開催日　　令和７年９月２４日（水）
会　場　　Zoom によるオンライン開催
講　師　　佐屋麻利子氏（神奈川県立相模向陽館高等学校教諭）
「高校生への日本語教育を考える～神奈川県での取組を参考に～」
参加者数　２１名

イ 生活者（大人）への支援活動編

開催日　　令和７年９月２２日（月）
会　場　　Zoom によるオンライン開催
講　師　　栗又由利子氏（株式会社きぼう国際外語学院）
「技能実習生にとっての地域日本語教室の役割」
参加者数　１９名

⑤帯同家族の地域参画支援事業

日本語教育の機会が得られにくいと考えられる外国人労働者の配偶者等を対象に、入門レベルの日本語レッスンと生活オリエンテーションを全２期実施しました。

開 催 日：１期　令和７年８月１８日（月）～１１月２６日（水）
２期　令和７年１１月２８日（金）～令和８年１月３０（金）
会　　場：１期　日本語レッスン
（Zoom によるオンライン開催、四街道市総合福祉センター、四街道市文化センター）
生活オリエンテーション
（四街道市総合福祉センター、四街道市文化センター、四街道市南部総合福祉センター、 わろうべの里）
２期　日本語レッスン
（Zoom によるオンライン開催）、
生活オリエンテーション
（千葉市生涯学習センター食文化研修室、幕張テクノガーデン会議室）
講　　師：日本語レッスン
（一般財団法人日本国際協力センター所属　日本語講師 ２ 名）

生活オリエンテーション
（株式会社サンパーク・市原ヘルシークッキング所属講師２名、千葉県弁護士会所属弁護士 １ 名、船橋整形外科理学療法士１名、千葉県地域日本語教育コーディネーター2名）

参加者数：１期　３９名
２期　２０名

⑥地域日本語教育フォーラム

県民に広く千葉県の地域日本語教育の取組を知ってもらうため、フォーラムを開催しました。

開催日　令和８年１月１５日（木）
会　場　Zoom によるオンライン開催
基調講演　国際教養大学専門職大学院教授　伊東祐郎氏
活動紹介　白井国際交流協会 理事　樽見秀爾氏
日本語サポートボランティア教室　かくれんぼ　多田加代子氏
参加者数　７０名

⑦情報収集・発信

「あなたの町の日本語教室」、「日本語学校」、「子どものための日本語教室の情報」など日本語学習関連の情報を当財団のホームページに掲載し、日本語学習を希望する外国人に提供しました。

（３）災害時の支援

災害発生時に、日本語の理解が十分でないために必要な情報を得られず、困難に直面する可能性のある外国人住民を支援しました。

①千葉県災害時多言語支援センター

千葉県との協定に基づき、大規模災害発生時に「千葉県災害時多言語支援センター」を設置し、多言語による情報提供や市町村等への通訳・翻訳支援、避難所等へのボランティアの派遣、外国人住民への相談対応等を行うこととしています。

②千葉県災害時多言語支援センター設置訓練

県グループ・市町村グループに分かれ、外国人相談体制・発信情報の選別・翻訳・多言語チラシの作成等に関する訓練を講師の指導の下、実施した。

開催日；令和７年８月１９日（火）
会　場：幕張テクノガーデン　CB 棟 301 会議室
講　師：髙橋伸行氏（特定非営利活動法人　多文化共生マネージャー全国協議会）
柴垣禎氏（（一財）自治体国際化協会）
参加者数：３３名（うち市町村は１１市町２２名）

③災害時外国人サポーター養成講座

市町村、市町村国際交流協会やボランティア等と連携し、災害発生時に支援者として活躍できるサポーターを養成するとともに、外国人住民に防災の理解を促すための講座を、千葉県等と共催で２回開催しました。

ア　富里市での開催

開 催 日：令和７年１０月４日（土）
会　　場：富里北部コミュニティセンター　２階多目的ホール
講　　師：「災害時に外国人が直面する課題とボランティアの役割」髙橋伸行氏
「災害時に役立つやさしい日本語」　土井佳彦氏
参加者数：２０名
※千葉県主催、富里市、富里国際交流協会との共催

イ　成田市での開催

開催日：令和７年１１月８日（土）
会　場：公津の杜コミュニティセンター　２階会議室
講　師：「災害時に外国人が直面する課題とボランティアの役割」髙橋伸行氏
「災害時に役立つやさしい日本語」　土井佳彦氏
参加者数：１６名
※千葉県主催、成田市との共催

（４）その他

①学校教育への理解の促進を図るための情報提供

日本語の理解が十分でない保護者向けに、日本の学校制度や各種行事に関する連絡文書を外国語に翻訳したフォーマットを当財団のホームページに「学校からのおたより」として掲載し、学校教育への理解の促進を図りました。

令和７年度アクセス数：1,928 件

②外国人学生住居アドバイザー

県内に居住在住を希望する外国人学生の住居確保を支援するため、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会及び公益社団法人全日本不動産協会千葉県本部の協力を得て、県から４３事業者が外国人学生住居アドバイザーとして選任され、県とともに当該アドバイザーを紹介するなどして住宅に関する情報提供や助言を行いました。

６　多文化共生社会の基盤づくり

（１）意識醸成

①国際理解セミナー

県民の国際理解の増進を図るため、国際関係の第一線で活躍する有識者による講演会を、広く県民を対象に開催しました。

第１回

開 催 日：令和７年 12 月７日（日）
会　　場：千葉県文化会館 大ホール
内　　容：①講演　「セイン・カミュが語る　僕らはみんな地球人」
　　講師：セイン・カミュ氏
　②合唱　「私たちの星」、「世界がひとつになるまで」他
　　演奏：ジュニアコーラス　フェアリーズ
参加者数：221 名　　※千葉県と共催

第２回

開 催 日：令和８年２月１５日（日）
会　　場：千葉市文化センター５階セミナー室
内　　容：講演「アフリカ紛争地域で生きる子どもたち
　～紛争地ジャーナリストのアフリカ取材より」
　講師：下村 靖樹 氏（紛争ジャーナリスト）
参加者数：８３名
　※JICA 東京 「教師海外研修 in タンザニア／バングラデシュ」
　報告会と同時開催

②国際協力パネル展

国際協力や国際理解の意識を高めるため、JICA など関係機関と合同でパネル展を開催しました。

開催日：令和７年７月１日（火）～７月７日（月）
会　場：そごう千葉店地下１階そごうギャラリー（連絡通路）

③多文化みらい共創講座

ア　県受託事業（通称：ちば出前講座）

県民の国際理解や国際協力への意識啓発等を図るため、団体、高等学校、市町村等へ在住外国人講師を紹介し、出身国の文化、習慣等を伝える講座を開催しました。

紹介件数：１０件（市町村４市、市公民館２館、高等学校２校、専門学校１校、市国際交流協会１件）
紹介人数：延べ１２名
参加者数：２６２名

イ　ＣＬＡＩＲ補助事業

小中学校、特別支援学校、医療・福祉施設等において、多文化共生について考えるきっかけとなる、外国人講師による交流授業を実施しました。

紹介件数：２３件（小学校１３校、中学校６校、特別支援学校２校、医療・福祉施設２件）

紹介人数：延べ７９名

参加人数：２，２９９名

④外国人講師スキルアップ研修会

新たに出前講師を務めていただく外国人を主な対象とした研修会を２回実施しました。

第１回　開 催 日：令和７年６月７日（土）
会　　場：幕張テクノガーデンＤ棟　研修室
内　　容：①講演デモンストレーション
「小学生を対象とした中国の紹介」
講師：中村　百合香　氏
②講師意見交換会
「日本の学校生活と外国の学校生活の違い」
参加者数：８名

第２回　開 催 日：令和７年６月２８日（土）
会　　場：幕張テクノガーデンＤ棟　１４０３室
内　　容：①講演デモンストレーション
「ペルーのマチュピチュツアー」「カルロスの学び」
②講師意見交換会
「日本の学校生活と外国の学校生活の違い」
講師：上村　寿安　カルロス氏
参加者数：６名

⑤多文化子育てサロン

外国人母子の孤立の解消と育児不安軽減を図るため、子育て中の外国人が日本の子育てについて学んだり、日本人や他国出身の保護者等と交流できるサロンを開催しました。

【印西市・中央駅前児童館】
第１回
開 催 日：令和７年９月 19 日（金）
内　　容：タイのリラックスヨガ ～ルーシーダットン～
参加者数：20 名

第２回
開 催 日：令和７年９月２６日（金）
内　　容：ネパール式ベビーマッサージ
参加者数：２２名

【千葉市・高州子育てリラックス館】
第１回
開 催 日：令和７年１０月９日（木）
内　　容：日本の離乳食を作ってみよう
　　外国の離乳食を知ろう
参加者数：１３名

第２回
開 催 日：令和７年 11 月 11 日（火）
内　　容：赤ちゃんがかかりやすい風邪とその対処について
参加者数：１４名

第３回
開 催 日：令和７年１２月６日（土）
内　　容：赤ちゃんと多言語で遊ぼう
参加者数：４９名

第４回
開 催 日：令和８年１月１０日（土）
内　　容：妊婦さん・赤ちゃん連れの防災
参加者数：１８名

参加者合計：１３６名

（２）国際交流ボランティア

①国際交流ボランティア制度

国際交流や多文化共生の分野におけるボランティアの活動を通じて、県民の異文化交流を促進しました。

また、ホームページ等で国際交流や多文化共生に関する事業への参加を呼びかけるとともに、ボランティアに登録された方に活動の場を紹介しました。

ア　語学ボランティア

通訳や翻訳等、語学を通じて国際交流を図るボランティア

- 登録者数：1,234 名
- 依頼件数：76 件
- 紹介件数：63 件（延べ 18,605 名のボランティアに案内）

イ　ホストファミリーボランティア

外国人を家庭に招待して国際交流を図るボランティア

- 登録者数：３４７家庭
- 依頼件数：２件
- 紹介件数：０件（延べ３７２名のボランティアに案内）

ウ　文化ボランティア

趣味、特技、外国生活体験等を生かして国際交流を図るボランティア

- 登録者数：２４０名
- 依頼件数：１件
- 紹介件数：０件（延べ１１６名のボランティアに案内）

エ　日本語ボランティア

外国人と日本語によるコミュニケーションを通じ国際交流を図るボランティア

- 登録者数：２６９名
- 依頼件数：５件
- 紹介件数：０件（延べ１，１７３名のボランティアに紹介）

オ　事業ボランティア

イベントの支援や災害時の外国人支援を通じ国際交流を図るボランティア

- 登録者数：１９２名
- 依頼件数：７件
- 紹介件数：４件（延べ 843 名のボランティアに案内）

カ　協定学生ボランティア

令和７年 11 月～神田外語大学との学生ボランティア活動推進に関する協定書に基づく学生ボランティア

- 登録者数：２２５名
- 依頼件数：０件
- 紹介件数：０件

（参考）国際交流ボランティア数の推移

種別	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
語　学（名）	1,108	1,157	1,187	1,203	1,234
ホストファミリー（家庭）	336	340	344	347	347
文　化（名）	240	243	241	242	240
日本語（名）	195	217	240	249	269
事　業（名）	153	163	172	178	192
協定学生（名）					225
計（延べ）	2,032	2,120	2,184	2,219	2,507

（3）その他

①国際交流・協力等ネットワーク会議

市町村、市町村国際交流協会、県内の民間国際交流団体等を対象に、千葉県及び千葉県国際交流センターによる実施事業の周知や、団体活動に関する情報交換を図るための会議を開催しました。

開 催 日：令和７年１０月３０日（木）
会　　場：千葉市文化センター　５階セミナー室
参加者数：32 名
内　　容：
第一部　ミニセミナー「外国人住民を交えた地域づくりと課題解決
～様々な相談・要望への団地での実際の対応～」
講師：芝園団地自治会 元事務局長 岡﨑 広樹 氏
第二部　分科会による意見交換会
（a）日本式の生活習慣・ルール・マナーの効果的な伝え方
（b）外国人向けの情報発信
（c）円滑な外国人相談のための情報交換
（d）災害時の外国人支援

②情報提供

千葉県国際交流センターの主催・共催事業の案内、県内の在住外国人への生活情報や相談業務、災害に関する最新情報等を提供しました。

ア　会報「国際交流つうしん」の発行

千葉県国際交流センターの主催・共催事業のお知らせや活動報告とともに、県内の国際交流団体の活動などを紹介した。また、外国人住民・多文化共生への理解が深まるよう、外国人コミュニティに親しまれているレストランの紹介や県内に住む外国人による母国紹介の記事を掲載した。

・７月（116 号）、11 月（117 号）、３月（118 号）
（各 3,500 部発行）
・対象：県民や県内の民間交流団体、ボランティア等

イ　ホームページによる情報提供
R7 アクセス数：54,475

ウ　SNS の活用
・Facebook フォロワー数：1,308 名
・X（旧 Twitter）フォロワー数：82 名
※それぞれ R8.4.22 現在

７　千葉県フィルムコミッション

（１）ロケ撮影誘致・支援

ロケ情報の提供、撮影適地の提案を通じてロケ撮影を誘致しました。

また、ロケ受入施設との調整や許可申請のサポート等により、ロケ撮影を支援しました。

①令和７年度　撮影支援実績

（　）は昨年度の件数

受付件数	撮影依頼件数	
	目標：200 件	うち県内撮影件数 目標：48 件
2,011 件（2,030 件）	258 件（229 件）	85 件（86 件）

②令和７年度　主な撮影支援作品（※製作未発表作品は除く）

媒体	タイトル	撮影地
映画	箱の中の羊	香取市
	TOKYO BURST ～犯罪都市～	千葉市、佐倉市
	時給三〇〇円の死神	千葉市
	うるわしの宵の月	八千代市
	白鳥とコウモリ	千葉市
	SUKIYAKI　上を向いて歩こう	市原市
	テレビショッピングの女王	銚子市
	虎に翼～佐田先生、最後の雨垂れ～	千葉市
ドラマ	フジテレビ「波うららかに、めおと日和」	香取市、栄町、船橋市、市原市、千葉市
	フジテレビ「スティンガース 警視庁おとり捜査検証室」	千葉市
	テレビ東京「雨上がりの僕らについて」	南房総市、千葉市
	テレビ朝日「緊急取調室 season５」	千葉市
	関西テレビ「夫に間違いありません」	浦安市
	テレビ東京「婚活バトルフィールド３７」	千葉市、市原市、浦安市、富里市
	TBS「終のひと」	香取市、大多喜町

ドラマ	Netflix「九条の大罪」	茂原市、浦安市、市川市
	TBS「ちるらん　新撰組鎮魂歌」	匝瑳市、茂原市
	フジテレビ「ラムネモンキー」	館山市、市原市
	日本テレビ「パンチドランク・ウーマン -脱獄まであと××日-」	山武市、勝浦市、一宮町、館山市、八千代市
	テレビ朝日「おコメの女」	君津市、柏市
	フジテレビ「東京P.D.警視庁広報２係」	千葉市
	TBS「GIFT」	四街道市、柏市、千葉市、我孫子市
	WOWOW「BLOOD&SWEAT」	柏市、香取市、市原市、佐倉市
	読売テレビ「君が死刑になる前に」	市原市、茂原市
ＰＶ・その他	TAGRIGHT「FOREVER BLUE」Music Video	富津市
	NHK「チコちゃんに叱られる」	香取市

③ジャパンフィルムコミッション主催ロケ地フェアへの出展。
新規ロケ作品の誘致を目指し、８月に野田市/香取市と、１月に柏市/栄町と共同でジャパンフィルムコミッション主催のロケ地フェアに出展し、映像制作関係者へ千葉県ならびに市町村の FC 活動を PR しました。

④道路占用対応マニュアルの整備
ニーズの高い幕張新都心周辺の道路占用申請手続きを千葉市関連部門と協議の上マニュアル化を行い、制作会社にも必要に応じて共有し申請手続きの見える化を行いました。

⑤ロケ候補地の新規開拓
新たに提案できるロケ候補地の質と量の向上を目指し、新しいロケ候補地を調査・リスト化し、ロケ受入れの打診等を継続して実施しました。（下期より取組み。10 件のアプローチ、４件の新規ロケ地開拓）

⑥県 FC のホームページならびにロケーションデータベースの改修
制作会社からのロケ地問合せ対応の効率化、エキストラ募集等の支援申請の導線強化のため、ＦＣ担当者が問合せ対応時に利用するロケーションデータベースの一覧表示の見やすさや表示スピードの改善、エキストラ募集のバナーをホームページの目立つ場所に配置するなどの改修を行いました。

（2）撮影支援作品を活用した千葉県プロモーション

①映画『か「」く「」し「」ご「」と』ロケ地でのパネル展実施（5・6 月）
県内複数箇所でロケが行われた当該作品とタイアップし、下記の各ロケ地にて集客 PR のためのパネル展を実施しました。

市川市中央図書館/オークラ千葉ホテル/渓谷別庭　もちの木/バンダレコードテラスモール松戸店/ユナイテッド・シネマ テラスモール松戸

②支援作品紹介の WEB 掲載

千葉県フィルムコミッションホームページで撮影支援作品紹介を 50 作品掲載しました。

③SNS による県内ロケ作品紹介の発信強化（11 月より）

千葉県フィルムコミッションホームページでの支援作品紹介の公開と併せて SNS での発信を強化しました。強化開始後の 11-3 月の県フィルムコミッション公式 HP の閲覧数は、前年比 20%増になりました。

（3）市町村 FC 支援

①「市町村フィルムコミッション担当者会議 及びロケツーリズム施策実施促進に係る研修会」をちばプロモーション協議会と共催（6 月）

フィルムコミッション業務の理解促進を通じ、市町村による円滑なロケ撮影支援を行えるようにするため、制作現場講師によるパネルディスカッションや市町村取り組み事例の発表などを行いました。

- 開催日：令和７年６月２０日
- 会　場：TK 千葉駅東口ビジネスセンター　カンファレンスルーム
- 参加者：35 市町村 43 名、プロモ協参加者 10 名
- 内　容：

ア　フィルムコミッション業務やロケツーリズムについて

イ　撮影実績調査及びロケツーリズム施策実施経費助成金について

ウ　パネルディスカッション：制作者から見た 県 FC、市町村 FC の役割（制作会社２名）

エ　事例発表「FC を本気で取り組んだ２年。柏市の成果と課題、これから」(柏市シティプロモーション課)

②ジャパンフィルムコミッション（JFC）主催「認定研修 2025」へ市町村担当者を派遣（7 月）

松戸市・富津市・四街道市・木更津市・大多喜町・柏市・館山市

③JFC 主催「海外制作者セミナー＆スキルアップ研修 2026」へ香取市担当者を派遣（1 月）

④東京ロケーションボックス主催「TOKYO FILM WONDERLAND」展示（2 月）

映画「五十年目の俺たちの旅」旭市のロケ地情報をパネル展示

⑤千葉県内映画・ドラマ等撮影実績調査

- 第１回：令和７年４月１日～令和７年９月 30 日（上半期）
- 第２回：令和７年４月１日～令和８年３月 31 日（年間）

＜第１回 調査結果＞

（千葉県ＦＣ）　撮影件数　：　３２件

撮影延日数：１０２日

（市町村合計）※千葉県フィルムコミッション実績は含まない
撮影件数　：１，０９３件
撮影延日数：１，７６０日

＜第２回 調査結果＞　※第１回の結果を含む年間実績を集計
（千葉県ＦＣ）　撮影件数　：　８５件
撮影延日数：２９５日
（市町村合計）※千葉県フィルムコミッション実績は含まない
撮影件数　：２，１４１件
撮影延日数：３，２８３日

８　幕張新都心の魅力向上

幕張メッセ、幕張メッセ関連企業懇談会などと連携し、街の賑わいイベントへの支援などを実施しました。

〈支援の一例〉

- マクハリイルミ２５／２６
- La Festa Mille Miglia（ラ・フェスタ・ミッレミリア）２０２５
- 千葉ロッテマリーンズかもめ会の激励観戦会

９　庶務事項

（1）理事会、評議員会、監査

①理事会・評議員会

定款に従い、当財団の議決機関として理事会・評議員会を、予算執行等の監査機関として監事を設置しています。

令和８年３月31日現在、理事１４名（うち常勤：代表理事１名、業務執行理事１名）、評議員２０名及び監事３名が就任しています。

≪理事会・評議員会の開催経過≫

	開催日	内　　容
第１回 理事会	令和７年６月４日 （水）	議案６件 ・令和６年度事業報告及び決算について ・基本財産の指定について ・名誉会長の委嘱について ・評議員の選任について ・役員の選任について ・令和７年度第１回評議員会の招集について 報告事項１件 ・代表理事、業務執行理事の職務の執行状況について
第１回 評議員会	令和７年６月２３日 （月）	議案３件 ・令和６年度事業報告及び決算について ・評議員の選任について ・役員の選任について 報告事項２件 ・基本財産の指定について ・名誉会長の委嘱について
第２回 理事会 （書面開催）	令和７年６月２３日 （月）	議案２件 ・代表理事の選定について ・業務執行理事の選定について
第３回 理事会 （書面開催）	令和７年８月８日 （金）	議案３件 ・評議員の選任について ・役員の選任について ・令和７年度第２回評議員会の招集について
第２回 評議員会 （書面開催）	令和７年８月２９日 （金）	議案２件 ・評議員の選任について ・役員の選任について
第４回 理事会	令和８年３月９日 （月）	議案５件 ・令和８年度事業計画について ・令和８年度予算について ・評議員の選任について ・役員の選任について

		・令和７年度第３回評議員会の招集について 報告事項１件 ・代表理事、業務執行理事の職務の執行状況について
第３回 評議員会	令和８年３月２３日 （月）	議案４件 ・令和８年度事業計画について ・令和８年度予算について ・評議員の選任について ・役員の選任について

②監査

監　　査	開催日	議　　題
令和６年度監査	令和７年５月２８日（水）	事業報告、決算監査

（２）賛助会員

①賛助会員数（令和８年３月末現在）

正会員　　団体　２８４　個人　　０　　計 ２８４
国際交流会員　　団体　　９５　個人　２９２　　計 ３８７

＜前年度との比較＞

		令和７年度 （令和８年３月末現在）	令和６年度 （令和７年３月末現在）	増減
正会員		284	302	△18
	団体会員（団体）	284	302	△18
	個人会員（名）	0	0	0
国際交流		387	423	△36
	団体会員（団体）	95	98	△3
	個人会員（名）	292	325	△33

②令和７年度新規加入賛助会員

正会員　団体 １　個人 ０

【加入団体】

1	株式会社 TNK コミュニケーション

（入会順）

国際交流会員　団体 ０ 、個人 ３

（参考）賛助会員数の推移

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
正会員	315	314	297	302	284
団体会員（団体）	313	313	297	302	284
個人会員（名）	2	1	0	0	0
国際交流会員	646	521	469	423	387
団体会員（団体）	91	93	97	98	95
個人会員（名）	555	428	372	325	292

（3）事務局

令和８年３月31日現在の事務局職員数　　（単位：名）

区　分	プロパー 臨　時	再雇用	出　向 派　遣	嘱　託	その他	計
事務局長		1				1
総務部			2	1		3
MICE 事業部	4	4	4	1		13
ﾌｨﾙﾑｺﾐｯｼｮﾝ	1			3		4
国際交流センター	4	1		2	1	8
合　計	9	6	6	7	1	29

「その他」は、JICA 常駐職員。

（4）規程の整備

職員の就業規則及び給与規程、会員規程、経理規程等のうち、次のとおり規程改正を行いました。

令和７年４月１日施行

規程等名称	主な改正内容等
組織規程	役職に参与を追加
就業規則	県に準じて子育て休暇の対象を拡大
職員給与規程	県に準じて給料表の切替え
	県に準じて扶養手当の金額を改定
育児休業等規則	育児・介護休業法に対応するため育児休業の延長を規定
	育児・介護休業法に対応するため出生時育児休業を導入
再雇用に関する要綱	住居手当の規定を追加
	役職に参与を追加
嘱託等取扱要綱	県に準じて勤勉手当の追加
	県に準じて子育て休暇の対象を拡大

令和７年４月２２日施行

規程等名称	主な改正内容等
旅費規程	県の運用に準じて日当、支度料の廃止

令和７年１０月１日施行

規程等名称	主な改正内容等
就業規則	テレワーク勤務を導入
テレワーク実施要領	テレワーク勤務に関する実施要領を制定

令和８年１月１３日施行

規程等名称	主な改正内容等
職員給与規程	県に準じて給料表及び期末・勤勉手当の支給率を改定
再雇用に関する要綱	〃
嘱託等取扱要綱	県に準じて期末・勤勉手当の支給率を改定

令和８年２月１日施行

規程等名称	主な改正内容等
処務規程	勤務時間の割振りの指定等に関する専決事項の区分を追加
時差出勤等の要綱	時差出勤等の実施に関する要綱の制定

（５）職員の研修

MICE の誘致や開催ノウハウを習得するため、JNTO が主催する MICE セミナー（令和７年９月）等へ参加しました。

また、職員の能力開発のため、千葉県職業能力開発協会や千葉県経営者協会主催の研修に希望者が参加したほか、職場内でハラスメント研修を実施しました。

（職場内研修）

・ハラスメント研修（令和７年１２月）　※オンライン研修

１０　公益目的事業の実施状況

（１）ＭＩＣＥ・誘致支援

県内外大学、旅行会社、イベント主催者等のＭＩＣＥ主催者への訪問やショーケースの開催等を実施することに加え、ＭＩＣＥ誘致に関する千葉県の現状と課題の分析、千葉らしいサステナブルメニューの開発、ＭＩＣＥ受け入れのための専門知識や実務的なスキル等を習得・普及させるための講座の開催等を行い、千葉県の認知度の向上や地域社会の健全な発展を図りました。

（２）国際交流・多文化共生推進

千葉県内の在留外国人の生活を支援するため、①外国人相談事業の実施、②日本語教育のプラグラム作成や日本語学校を支援する「地域日本語教育コーディネーター」の配置等を行うとともに、県民の国際交流及び多文化共生の意識醸成を推進するため、①外国の文化を理解するためのセミナーや講座の開催、②国際交流ボランティアの運営等を行っています。

令和７年度は、帯同家族を対象にした日本語教育や地域での生活に関するオリエンテーションを行う事業や外国人保護者が日本の子育てを学び日本人保護者と交流してもらう「多文化子育てサロン」を新規で実施するなど、在留外国人の地域参画を促す取組も行いました。

更に、これらの取組について、年３回の会報誌の発行、ホームページ、ＳＮＳを通じて情報発信を行いました。

（３）映画・ドラマ撮影支援

映画やドラマのロケ撮影の誘致・支援を行う千葉県フィルムコミッション事業を実施することを通じて千葉県地域の知名度向上や魅力の発信を行いました。

令和７年度は、道路占用申請マニュアルの整備やロケ地の新規開拓を通じて円滑なロケ支援が行えるよう努めるとともに、より多くの方にロケ情報を届け千葉県の魅力を発信できるようロケ支援作品のＳＮＳ発信での紹介を強化しました。

１１　運営体制の充実をはかるための取組

（１）外部理事・監事の選任

当財団の理事（定員：１０名以上１５名以内）については、代表理事及び業務執行理事の２名を除き、原則、外部理事に就任いただいている。また、監事（定員：１名以上３名以内）についても、原則、外部監事に就任いただいている。

外部理事・監事については、当財団の公益目的事業に関連する業務に従事され、専門的な知識や経験を有し、当財団の運営に寄与していただける方について、地方公共団体、企業、経済団体等の様々な分野から就任いただいている。

（２）外部理事・監事への情報提供等

外部理事・監事には、その就任の際にその役割や関係法令等を説明するとともに、事業計画及び予算、事業報告及び決算、代表理事等の職務の執行状況などについて理事会等で報告を行いました。

（用語解説）

●JNTO（Japan National Tourism Organization）

独立行政法人　国際観光振興機構（通称日本政府観光局）の略称。

海外における観光宣伝、外国人観光旅客に対する観光案内その他外国人観光旅客の来訪の促進に必要な業務を効率的に行うことにより、国際観光の振興を図ることを目的としている。

●JNTO 基準の国際会議

次の⑴～⑷を全て満たす会議。

⑴主催者：国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体
（各々の定義が明確ではないため「特定企業の利益を追求することを目的とした会議」の主催者を除く全てが対象）

⑵参加者総数：50 名以上

⑶参加国：日本を含み 3 か国以上

⑷開催期間：1 日以上

●国際会議観光都市

国際会議施設、宿泊施設のハード面やコンベンションビューローなどのソフト面での体制が整備されており、コンベンションの振興に適すると認められる市町村を、市町村からの申請に基づき、観光庁長官が国際会議観光都市として認定する制度。日本全国で 53 箇所あり、千葉県では千葉市・成田市・木更津市・浦安市の 4 市。

根拠法令は「国際会議等の誘致の促進及び開催の円滑化等による国際観光の振興に関する法律」。

●ICCA（International Congress　and Convention Association）

国際会議協会本部アムステルダムの略称。

1963 年に創設された国際会議に係わる業界関係者の知識と人脈を構築し、世界各国で国際会議を開催するための情報交換を目的とする団体。現在、世界 87 カ国の約 900 団体の政府観光局、コンベンションビューロー、会議施設、ホテル、リゾート等の業界関係者が所属している。

●ICCA 基準の国際会議

以下の条件を満たす、国際機関・国際団体（各国支部を含む）、または国家機関・国内団体（各々の定義が明確でないため、民間企業以外は全て）が主催する会議。

⑴参加者総数が 50 名以上

⑵定期的に開催される（1 回だけ開催されたものは除外される）

⑶3 か国以上での会議持ち回りがある

●JCCB（Japan Congress Convention Bureau）

一般社団法人日本コングレス・コンベンション・ビューローの略称。

我が国のコンベンションをより一層振興させることを目的に、国際観光振興会、国際会議観光都市、コンベンションビューロー等により設立された組織。

●ユニークベニュー

博物館や歴史的建造物においてレセプションや会議等を開催し、特別感や地域特性を演出できる会場のこと。

●エクスカーション

従来の見学会や説明を受けるタイプの視察とは異なり、訪れた場所で案内人の解説に耳を傾けながら参加者も意見を交わし、地域の自然や歴史、文化など、さまざまな学術的内容で専門家の解説を聞くと共に、参加者も現地での体験や議論を行い社会資本に対する理解を深めていく「体験型の見学会」。

●テクニカルビジット

開催される会議分野の有力企業や研究機関関連施設（プラント等）の視察旅行。

●MICE

企業等の会議（Meeting）、企業等の行う報奨・研修旅行（インセンティブ旅行：incentive Travel）、国際機関・団体、学会等が行う国際会議（Convention）、イベント、展示会・見本市（Event/Exhibition）の頭文字のこと。多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。

●SDGｓ

「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。

2015 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」にて記載された 2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標。17 のゴール・169 のターゲットから構成されている。

●サステナビリティ

「持続可能性」を意味する。環境・社会・経済の３つの観点から、世の中を持続可能にしていくという考え方。

●多文化共生社会

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的差異を認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく社会。

●地域日本語教育
地域の国際交流協会や市民活動団体等が主催する日本語教室において、日本語以外を母語とする人に対し、日常生活に必要な日本語の学習支援を行うこと。

●災害時多言語支援センター
大規模災害等が発生した際に、日本語理解が十分でない外国人等（日本国籍の者を含む）を支援するため、多言語での情報提供等を行う組織。

●自治体国際化協会（CLAIR）
地方公共団体を主体とした地域の国際化推進事業の支援や、地方公共団体の海外における国際化推進のための活動に対する支援等を行い、国際化に対応した地域社会の振興等を図ることを目的として設立された一般財団法人。

●地域国際化協会
国際交流活動や在住外国人支援を担う中核的民間国際交流組織として都道府県及び政令市に一つ認定される。当財団は平成２年に自治省から千葉県下全域を対象とする唯一の団体として認定を受けている。